

平成24年度事業報告（概要版）

社会福祉法人 勝明福祉会 きずな

<事業所の整備>

◎利用者の方の地域生活移行を促進するため、住まいの場となるグループホームの新築工事を計画し、公益財団法人JKAの補助金申請を行い内定を受けました。平成26年4月開所を目指し、準備を進めています。

◎平成24年4月1日より、障がい者相談支援センター ほのかを立ちあげ、福祉サービスを利用する全ての障がい児者を対象とした計画相談支援を実施しました。

また、本人が住み慣れた地域において、本人の意向に即して、充実した生活を送ることができるよう関係機関との連携の下で、一般相談支援を実施しました。

<事業所における支援の充実>

多機能型事業所 きずなにおいて、共通することとして作業や仕事を通じて生きがいや達成感をもち、社会の一員とし認められ、必要とされる人であるための力をつけていく事を支援の中心にしています。多くの利用者が意欲的に取り組むことが少しずつ増え、それに伴い自主性・責任感・協調性が芽生えてきています。

また、全職員の専門性の向上を目指すために新人・中堅・管理職における各ステージの役割・責任等を明確にし、そのために必要なスキルアップの充実を図るため外部研修への参加頻度を増やしました。

内部研修においても、本年度は、障害者虐待防止法が10月より施行されたことに鑑み、チェックリスト等を活用し、人権倫理及び全職員の行動規範をふり返り、また見直すための研修に重点をおきました。

<生産活動の充実>

利用者の方の工賃や賃金を向上させるため、就労継続支援A型及び就労

継続支援 B 型の開所日を 365 日とし、職員ローテーションのもと 269 日の利用が可能となるよう体制強化をはかり、運営規程の見直しをしました。

また、目標工賃達成指導員を配置し、手厚い人員体制のもと目標工賃の達成に向けた取り組みを行いました。

(平成 24 年度工賃支給実績)	(平均工賃月額)
福祉の店 きずな (就労継続支援 A 型)	38,822 円
きずなワーク (就労継続支援 B 型)	12,172 円

< 処遇改善の充実 >

働きやすく、やりがいのある職場とするために給与規程の全面改正と就業規則の一部見直しを実施しました。

< 運営事業所等の状況 >

(日中活動支援事業所定員数)

生活介護 きずな	30 (定員)	36 (現員)
就労継続支援 A 型事業所 きずなワーク	10 (定員)	13 (現員)
就労継続支援 B 型事業所 福祉の店きずな	10 (定員)	17 (現員)

(居宅支援事業所定員数)

共同生活援助 北山さくらんぼの家	4 (定員)	4 (現員)
------------------	--------	--------

(相談支援)

障がい者相談支援センター ほのか	計画相談支援 障がい者相談支援 地域移行支援・地域定着支援
------------------	-------------------------------------

< 職員の状況 >

24 名 (生活支援員、職業指導員、目標工賃達成指導員、調理員)